

第5章の構成例

第1節 地球温暖化対策に関する基盤的対策

【2050年、ゼロカーボンシティ実現時の姿】

- ・ 市民や事業者、一人ひとりの地球温暖化に対する意識が向上し、脱炭素社会の実現につながるライフスタイルが定着しています。
- ・ 事業者の脱炭素経営に向けた取組が加速し、積極的なプラットフォームの活用が進んでいます。

● 市民や事業者求められる取組

市民	<input type="checkbox"/> 地球温暖化や気候変動に関する講座に積極的に参加します。 <input type="checkbox"/> 地球温暖化に関する情報の収集に努めます。 <input type="checkbox"/> 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」に賛同します。
事業者	<input type="checkbox"/> 事業所内での地球温暖化や気候変動に関する啓発を実施します。 <input type="checkbox"/> 地球温暖化に関する情報収集に努めます。 <input type="checkbox"/> 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」に企業として賛同します。

● 市が実施すべき施策と取組

【施策の方向性】

環境教育や普及啓発活動により、市民や事業者の地球温暖化対策の推進につながる環境意識の向上を図り、脱炭素社会の実現に向けた具体的な取組を促す、基盤的な対策に取り組めます。

施策1 市民や事業者の環境意識の向上

(1) 地域、学校等での環境教育の促進

- ・ 環境人材バンクの活用等による専門人材による講座や古賀市まちづくり出前講座等によりゼロカーボンシティの実現に向けた取組の必要性について市民の理解を深め、具体的な取組を促します。
- ・ 古賀市事業者向け脱炭素セミナーの開催により地球温暖化対策や脱炭素に向けた取組に関する知識の向上を図り、具体的な取組を促します。

第 5 章の構成例

(2) 各種イベントや広報誌等での普及啓発

- ・ KOGA 環境ひろば等のイベントでの地球温暖化対策に関する意識啓発の他、市広報誌やホームページ、SNS 等においてニーズに合う情報提供に努め、市民や事業者の意識向上、具体的な取組を促します。

(3) 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」の推進

- ・ 市民や事業者の「デコ活」への参画を推進し、脱炭素につながる新しい暮らしへの行動変容を促します。

施策 2 脱炭素社会の実現に向けた基盤整備

(1) 市民への脱炭素社会実現に向けた情報提供

- ・ 市広報誌やホームページ、SNS 等において脱炭素社会の実現に向けた取組の紹介を行い、具体的な行動を促します。

(2) 事業者を複合的に支援するプラットフォームの構築及び運用

- ・ 事業者のニーズに合った複合的な支援が行えるプラットフォームの構築を図り、脱炭素経営に向けた取組の加速化を図る。
- ・ プラットフォームの運用により、事業者の温室効果ガス排出量の可視化や削減対策の強化を図ります。また、官民連携の取組の促進を図ります。